

【Web調査】訪問看護ステーション管理者

調査票（参考）

令和8年度 看護職の定着・確保に係る調査（訪問看護ステーション）

- ◆各設問について、黒枠内に回答を記載してください。選択肢がある場合は□に✓を入れてください。
 ◆Webからの回答を開始すると、回答の途中・終了に関わらず保存することができませんので、当調査票をWeb回答の準備・控えとしてご活用ください。

施設名	
施設の所在する市町村名	
管理者名	
介護事業所番号	

問1 貴訪問看護ステーションの概要について

1) 県内で同一法人が運営している施設（複数回答）

- ①病院
 ②診療所
 ③訪問介護
 ④通所介護・療養通所介護
 ⑤認知症対応型グループホーム（介護保険施設）
 ⑥小規模多機能型居宅介護
 ⑦看護小規模多機能型居宅介護事業所
 ⑧定期巡回・随時対応型訪問介護看護
 ⑨指定居宅介護支援事業所
 ⑩介護老人福祉施設・介護老人保健施設
 ⑪特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、軽費老人ホーム等）
 ⑫サテライト型訪問看護ステーション
 ⑬その他の介護保険施設
 ⑭介護付きの入所施設（高齢者住宅等で介護保険対象外の施設）
 ⑮障害福祉サービス
 ⑯同一法人で運営する施設なし
 ⑰その他（下記に記載）

その他：

2) 開設してからの年数

- ①1年未満
 ②1年～3年未満
 ③3年～5年未満
 ④5年～10年未満
 ⑤10年～15年未満
 ⑥15年～20年未満
 ⑦20年以上

3) 訪問看護の算定実績（令和7月6月～令和8年6月）（複数回答）

※①②③④については、令和8年6月15日時点で届け出済みの場合は選択可

- ①介）介護職員等処遇改善加算（届け出済み）
 ②医）訪問看護ベースアップ評価料（届け出済み）
 ③医）包括型訪問看護療養費（届け出済み）
 ④介）緊急時訪問看護加算(Ⅰ)又は 医）24時間対応体制加算(Ⅰ)（負担軽減取組あり）（届け出済み）
 ⑤介）緊急時訪問看護加算又は 医）24時間対応体制加算（実績）
 ⑥介）看護体制強化加算
 ⑦医）精神科訪問看護基本療養費
 ⑧指定難病にかかる指定医療機関としての算定
 ⑨小児慢性特定疾病にかかる指定医療機関としての算定
 ⑩該当なし

問2 看護職員数及び正規雇用職員の採用・退職状況

1) 令和8年度の看護職員数について（令和8年4月1日現在）

※令和8年4月1日以降開設の場合は開設時の人数を記載してください

- 1)-(1) 看護職員総数

	人
--	---
- 1)-(2) 上記看護職員のうち正規雇用的人数

	人	★1
--	---	----
- 1)-(3) 上記看護職員のうち非正規雇用的人数

	人	★2
--	---	----

2) 看護職員の常勤換算数

	人
--	---

 (小数点第一位まで記入)

$$\text{常勤換算} = \frac{\text{全看護職員の1週間分の合計勤務時間}}{\text{事業所が定めている正規雇用職員の1週間分の勤務時間}}$$

3) 正規雇用看護職員の在籍年数別職員数（令和8年4月1日現在）

※ 下記 3)-(1)～(5)の合計人数（★1）は、上記 1)-(2)の人数（★1）と同数になります

- 3)-(1) 1年未満の人数

	人
--	---
 - 3)-(2) 1年～3年未満の人数

	人
--	---
 - 3)-(3) 3年～5年未満の人数

	人
--	---
 - 3)-(4) 5年～10年未満の人数

	人
--	---
 - 3)-(5) 10年以上の人数

	人
--	---
- } 合計人数(人) ★1
※確認用です。合計人数はWeb回答不要です。

4) 新卒の看護職員採用について

4)-(1) 令和7年度の正規雇用看護職員の新卒採用者数

	人
--	---

※令和7年4月1日～令和8年3月31日に採用。令和7年度内に退職したものも含む

4)-(2) これまでの新卒看護職員の採用実績と今後の意向について

- ①採用実績あり（今後、採用を考えている）
- ②採用実績あり（今後、採用を考えてない）
- ③採用実績なし（今後、採用を考えている）
- ④採用実績なし（今後、採用を考えてない）

4)-(3) 上記で「②④ 今後、採用を考えていない」と回答した理由について（複数回答）

※ 「①③今後採用を考えている」と回答した方は、「⑩回答対象外」を選択してください

- ①指導者の人材確保が難しい
- ②教育体制が整っていない、教育プログラムがない
- ③専門的な経験や知識がある人を採用したい
- ④教育に時間がかかる、即戦力となる人材が欲しい
- ⑤経験の場が少ないので技術習得が難しい
- ⑥費用面での負担が大きい
- ⑦経営方針等により新卒を採用していない
- ⑧その他（ 下記に記載 ）
- ⑩回答対象外（採用を考えているので該当しない）

その他：

5) 正規雇用看護職員の定年制について

5)-(1) 令和7年度の正規雇用看護職員の定年退職者数 人
 ※令和7年4月1日～令和8年3月31日に定年退職したもので、3月31日付の退職者も含む

5)-(2) 令和8年度の正規雇用看護職員の定年退職予定者数 人
 ※令和8年4月1日～令和9年3月31日に定年退職を迎えるもの

5)-(3) 定年制を定めていますか

①定めている ⇒ 定年年齢 歳

②定めていない

※ 定年制の年齢について、諸事情によりばらつきがある場合は、現時点で設定している主たる定年年齢を記載してください。

5)-(4) 上記で定年制を「① 定めている」と回答した施設に伺います。再雇用制度はありますか

※ 「②定めていない」と回答した方は、「③ない」を選択してください

①ある（上限年齢を定めている） ⇒ 上限年齢 歳

②ある（上限年齢を定めていない）

③ない（又は定年制を定めていないため該当なし）

5)-(5) 新規雇用は何歳までしていますか 歳

問3 離職率について（法人内異動も退職者数に含めて算出してください）

1) 正規雇用看護職員の離職について

1)-(1) 正規雇用看護職員の離職率

① 令和7年度の正規雇用看護職員の退職者数 人

※令和7年4月1日～令和8年3月31日に退職したものであり、3月31日の退職者も含む

② 令和7年4月1日に在席の正規雇用看護職員数 人

③ 令和8年3月31日に在席の正規雇用看護職員数 人 ★1

※ 「①正規雇用看護職員の退職者数」に「0人」と回答した場合、「③正規雇用看護職員数（★1）」は「問2-1)-(2)令和8年4月1日の正規雇用看護職員数（★1）」と同数、もしくは多い人数となります

④ 離職率 $\frac{\text{①}}{(\text{②} + \text{③}) \div 2} \times 100 = \text{ } \%$

1)-(2) 上記「①正規雇用看護職員の退職者」の離職理由について

（上位5つまで選択。番号を記載）

※ 退職者がいない場合、離職理由は「⑩退職者なし」を選択してください

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| ①結婚・妊娠・出産・育児 | ⑪看護技術や医療事故等への不安 |
| ②家族の健康問題・介護 | ⑫訪看看護師としての適性への不安 |
| ③健康上の理由（身体面） | ⑬他の訪問看護ステーションへの転職 |
| ④健康上の理由（精神面） | ⑭訪看以外への転職 |
| ⑤利用者・家族からのハラスメント | ⑮進学・キャリアアップ等 |
| ⑥転居 | ⑯法人都合
（定年・契約満了・法人内異動等） |
| ⑦給与・手当等への不満 | ⑰その他（下記に記載） |
| ⑧教育体制への不満 | ⑱退職者なし |
| ⑨職場の労働条件・労働環境への不満 | |
| ⑩職場の人間関係 | |

【離職理由】

1	<input type="text"/>
2	<input type="text"/>
3	<input type="text"/>
4	<input type="text"/>
5	<input type="text"/>

その他：

2) 非正規雇用看護職員の離職について

2)-(1) 非正規雇用看護職員の離職率

① 令和7年度の非正規雇用看護職員の退職者数 人

※令和7年4月1日～令和8年3月31日に退職したものであり、3月31日の退職者も含む

② 令和7年4月1日に在籍の非正規雇用看護職員数 人

③ 令和8年3月31日に在籍の非正規雇用看護職員数 人 ★2

※「①非正規雇用看護職員の退職者数」に「0人」と回答した場合、「③非正規雇用看護職員数(★2)」は「問2-1)-(3)令和8年4月1日の非正規雇用看護職員数(★2)」と同数、もしくは多い人数となります

④ 離職率
$$\frac{\text{①}}{(\text{②} + \text{③}) \div 2} \times 100 = \text{ } \%$$

2)-(2) 上記「①非正規雇用看護職員の退職者」の離職理由について

(上位5つまで選択。番号を記載)

※ 退職者がいない場合、離職理由は「⑩退職者なし」を選択してください

①結婚・妊娠・出産・育児	⑪看護技術や医療事故等への不安	【離職理由】 1 <input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/> 4 <input type="text"/> 5 <input type="text"/>
②家族の健康問題・介護	⑫訪看看護師としての適性への不安	
③健康上の理由（身体面）	⑬他の訪問看護ステーションへの転職	
④健康上の理由（精神面）	⑭訪看以外への転職	
⑤利用者・家族からのハラスメント	⑮進学・キャリアアップ等	
⑥転居	⑯法人都合 (定年・契約満了・法人内異動等)	
⑦給与・手当等への不満	⑰その他（ 下記に記載 ）	
⑧教育体制への不満	⑱退職者なし	
⑨職場の労働条件・労働環境への不満		
⑩職場の人間関係		

その他：

3) 新卒看護職員の離職について

3)-(1) 令和7年度に採用された新卒看護職員（正規雇用・非正規雇用）の離職率

① 令和7年度の新卒採用者数 人

※令和7年4月1日～令和8年3月31日に採用したもの（令和7年度内に退職したのものも含む）

② 上記①のうち令和7年度末までに退職した新卒採用者数 人

※令和8年3月31日の退職者も含む

③ 離職率
$$\frac{\text{②}}{\text{①}} \times 100 = \text{ } \%$$

3)-(2) 上記「②令和7年度末までに退職した新卒採用者」の離職理由について

(上位5つまで選択。番号を記載)

※ 退職者がいない場合、離職理由は「⑩退職者なし」を選択してください

①結婚・妊娠・出産・育児	⑪看護技術や医療事故等への不安	【離職理由】 1 <input type="text"/> 2 <input type="text"/> 3 <input type="text"/> 4 <input type="text"/> 5 <input type="text"/>
②家族の健康問題・介護	⑫訪看看護師としての適性への不安	
③健康上の理由（身体面）	⑬他の訪問看護ステーションへの転職	
④健康上の理由（精神面）	⑭訪看以外への転職	
⑤利用者・家族からのハラスメント	⑮進学・キャリアアップ等	
⑥転居	⑯法人都合 (定年・契約満了・法人内異動等)	
⑦給与・手当等への不満	⑰その他（ 下記に記載 ）	
⑧教育体制への不満	⑱退職者なし	
⑨職場の労働条件・労働環境への不満		
⑩職場の人間関係		

その他：

4) 既卒看護職員の離職について

4)-(1) 令和7年度に採用された既卒看護職員（正規雇用・非正規雇用）の離職率

① 令和7年度の既卒採用者数 人

※令和7年4月1日～令和8年3月31日に採用。令和7年度内に退職したのものも含む

② 上記①のうち令和7年度末までに退職した既卒採用者数 人

※令和8年3月31日の退職者も含む

③ 離職率 $\frac{\text{②}}{\text{①}} \times 100 = \text{ } \%$

4)-(2) 上記「②令和7年度末までに退職した既卒採用者」の離職理由について

(上位5つまで、番号を記載)

※ 退職者がいない場合、離職理由は「⑩退職者なし」を選択してください

①結婚・妊娠・出産・育児	⑪看護技術や医療事故等への不安	【離職理由】
②家族の健康問題・介護	⑫訪看看護師としての適性への不安	
③健康上の理由（身体面）	⑬他の訪問看護ステーションへの転職	
④健康上の理由（精神面）	⑭訪看以外への転職	
⑤利用者・家族からのハラスメント	⑮進学・キャリアアップ等	
⑥転居	⑯法人都合 (定年・契約満了・法人内異動等)	
⑦給与・手当等への不満	⑰その他（ 下記に記載 ）	
⑧教育体制への不満	⑱退職者なし	
⑨職場の労働条件・労働環境への不満		
⑩職場の人間関係		

その他：

問4 専門的な教育を受けた看護師の在籍状況について

この設問における「専門的な教育を受けた看護師」とは、日本看護協会における登録標章の「専門看護師®」「認定看護師®」「認定看護管理者®」と、「特定行為研修指定研修機関における専門の研修を終了した看護師（以下特定行為研修修了者）」のことです。
 「精神科訪問看護の算定要件を満たす研修を受講した看護師」は該当しませんのでご注意ください。

1) 在籍する「専門看護師®」について、下記の表を参考に、在籍する分野ごとに人数を記載してください。在籍していない場合は「在籍なし」と記載してください

※ 記載例) 「①がん看護専門看護師®」が2名いる場合「①-2」のように記載

【番号-人数】

①がん看護	⑦慢性疾患看護	
②精神看護	⑧急性・重症患者看護	
③地域看護	⑨感染症看護	
④老人看護	⑩家族支援	
⑤小児看護	⑪在宅看護	
⑥母性看護	⑫遺伝看護	

2) 在籍する「認定看護師®」について、下記の表を参考に、在籍する分野ごとに人数を記載してください。在籍していない場合は「在籍なし」と記載してください

※ 記載例) 「⑭糖尿病認定看護師®」が2名いる場合「⑭-2」のように記載

【番号-人数】

- ①B課程：クリティカルケア（A課程：救急看護、集中ケア）
- ②B課程：緩和ケア（A課程：緩和ケア、がん性疼痛看護）
- ③B課程：がん薬物療法看護（A課程：がん化学療法看護）
- ④B課程：在宅ケア（A課程：訪問看護）
- ⑤B課程：生殖看護（A課程：不妊症看護）
- ⑥B課程：腎不全看護（A課程：透析看護）
- ⑦摂食嚥下障害看護
- ⑧B課程：小児プライマリケア（A課程：小児救急看護）
- ⑨B課程：脳卒中看護（A課程：脳卒中リハビリテーション看護）
- ⑩B課程：呼吸器疾患看護（A課程：慢性呼吸器疾患看護）
- ⑪B課程：心不全看護（A課程：慢性心不全看護）
- ⑫皮膚・排泄ケア
- ⑬感染管理
- ⑭糖尿病
- ⑮新生児集中ケア
- ⑯手術看護
- ⑰乳がん看護
- ⑱認知症看護

3) 在籍する「認定看護管理者®」の人数を記載してください。

人

4) 在籍する「特定行為研修修了者」について、下記の表を参考に、在籍する分野ごとに人数を記載してください。在籍していない場合は「在籍なし」と記載してください

※ 記載例) 「④循環器」分野の修了者が1名いる場合「④-1」のように記載

【番号-人数】

- | | |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ①呼吸器（気道確保に係るもの） ②呼吸器（人工呼吸療法に係るもの） ③呼吸器（長期呼吸療法に係るもの） ④循環器 ⑤心嚢ドレーン管理 ⑥胸腔ドレーン管理 ⑦腹腔ドレーン管理 ⑧ろう孔管理 ⑨栄養に係るカテーテル管理
（中心静脈カテーテル管理） ⑩栄養に係るカテーテル管理
（末消留置型中心静脈注射用カテーテル管理） | <ul style="list-style-type: none"> ⑪創傷管理 ⑫創部ドレーン管理 ⑬動脈血液ガス分析 ⑭透析管理 ⑮栄養及び水分管理に係る薬剤投与 ⑯感染に係る薬剤投与 ⑰血糖コントロールに係る薬剤投与 ⑱術後疼痛管理 ⑲循環動態に係る薬剤投与 ⑳精神および神経症状に係る薬剤投与 ㉑皮膚損傷に係る薬剤投与 |
|--|--|

問5 労働環境等について

1) 取り組んでいる教育体制について該当する項目を選択してください（複数回答）

- ①ラダーに沿った研修計画の実施
- ②個別のプログラムがある（新卒者用）
- ③個別のプログラムがある（既卒者用）
- ④定期的な面談、交流会がある
- ⑤プリセプターシップやメンターシップの導入
- ⑥看護技術研修の実施
- ⑦eラーニングの活用
- ⑧社内・法人内研修の活用
- ⑨外部研修の活用
- ⑩他の施設での研修や交流の機会がある
- ⑪その他（下記に記載）
- ⑯取り組んでいる教育体制等なし

その他：

2) 施設で取組んでいる（取組もうとしている）看護職員の定着・確保対策について

該当する項目を選択してください（複数回答）

- ① 給与等処遇改善
- ② 休暇等の取得
- ③ 労働時間見直し（残業時間、短時間勤務、出勤日数等）
- ④ オンコール当番の負担軽減（回数、手当、休息时间確保等）
- ⑤ 利用者、家族からのハラスメントへの対応
- ⑥ 教育・研修体制の充実
- ⑦ 育児・介護しやすい支援体制
- ⑧ 定年後の再雇用
- ⑨ 職場の人間関係
- ⑩ 面談や話し合い等のサポート体制
- ⑪ ITツールの導入と活用
- ⑫ 自社のプロモーション活動の強化（ホームページ、SNS活用等）
- ⑬ その他（下記に記載）
- ⑭ 取り組みたい対策等なし

その他：

3) 利用者・家族による暴力・ハラスメント対策について

該当する項目を選択してください（複数回答）

- ① 契約書等に暴力・ハラスメント防止について記載
- ② 施設・事業所として把握した際、ハラスメントの事実確認を行う
- ③ 職員に今後の対応について明確に示す
- ④ 訪問体制を工夫する（複数人、男性職員による訪問等）
- ⑤ 担当職員を固定しない
- ⑥ 保険者・行政等と相談し対応を検討する
- ⑦ その他（下記に記載）
- ⑧ 取組んでいる対策等なし

その他：

4) 看護職のウェルビーイング向上のための取組について

4)-(1) 看護職員に対し職場満足度調査等を実施していますか

- ① 実施している
- ② 実施していない

4)-(2) ご自身の仕事のやりがい度についてお伺いします

①～⑧の設問について、下記選択肢から当てはまる番号を記載してください

選択肢	① 思う	② まあまあ思う	③ 思わない
-----	------	----------	--------

- ① 職場の雰囲気や人間関係は良好だと思いますか
- ② 現在の仕事にやりがいがあると思いますか
- ③ 現在の処遇条件（報酬や福利厚生）を満足だと思いますか
- ④ 現在の勤務条件（休日や勤務時間）を満足だと思いますか
- ⑤ 学習や成長の機会があると思いますか
- ⑥ 精神的な不安を感じずに仕事ができると思いますか
- ⑦ 仕事の成果や能力が適正に評価されていると思いますか
- ⑧ これからも、この職場で働きたいと思いますか

⑨ あなたの上司(施設長や経営管理者等)を信頼できると思いますか

下記選択肢から当てはまる番号を記載してください

選択肢	① 思う	② まあまあ思う	③ 思わない	④ 該当しない
-----	------	----------	--------	---------

--

問6 ナースセンターの事業について

1) ナースセンターの認知と利用について

1)-(1) ナースセンターを知っていますか

- ① 知っている（利用したことがある）
- ② 知っている（利用したことがない）
- ③ 知らない

**1)-(2) 上記で「②知っている（利用したことがない）」と回答した施設に伺います
利用したことがない理由を教えてください**

理由：

2) 求人の際に利用する紹介機関等を選択してください（複数回答）

- ① ナースセンター
- ② ハローワーク
- ③ 福祉人材センター
- ④ 有料職業紹介所
- ⑤ 派遣会社
- ⑥ タウン誌・新聞折込広告
- ⑦ 友人・知人・職員等の紹介
- ⑧ 自社ホームページやSNS等を活用
- ⑨ その他

3) 有料職業紹介所での看護職の採用について

3)-(1) 令和7年度に求人を行い採用できた人数（年度途中の退職者も含む）

人

3)-(2) 厚生労働省が委託する日本人材紹介事業協会の「職業紹介有料事業者認定制度」を知っていますか

- ① 知っている
- ② 知らない

== 質問は以上です。ご協力ありがとうございました ==

- ◆ いただいた情報は、訪問看護ステーションにおける定着確保対策の基礎資料とするために使用することとし、適切に管理いたします。また、集計・分析において施設名等、個人情報を用いることはございませんが、回答内容について確認するためにご連絡させていただく場合がございます。
- ◆ 調査の回答をもって上記に同意いただいたものといたします。
- ◆ 調査結果は3か月程度を目途に集計し、当協会ホームページ、広報誌等へ掲載いたします。